

第2回千葉市新基本計画審議会第2部会における意見への対応の方向性
 (「健康・福祉」、「子ども・教育」、「地域社会」、「文化・スポーツ」)

No.	分類	分野	政策	施策	頁	該当箇所	意見及び対案	委員	対応の方向性	原案の修正案
1	当日意見	全般					周知方法について、役所にパンフレットがたくさん置いてあるが、自分に必要なものが分からない。 また、相談に行くと多くの資料をもらえるが、読むのが大変なものもあるため、周知したい内容が市民に伝わっているか、検証していただきたい。	若狭委員	ご意見のとおり、市民が必要とする情報を分かりやすくお伝えすることは重要であると認識しております。 対象となる市民のご意見を伺いながら、より伝わりやすい内容となるよう努めてまいります。	-
2	当日意見	全般					まちづくりの総合8分野の順番について、本日の議論を伺うと、子ども・教育と文化・スポーツの分野は関連性が高いと感じ、その間に地域社会が入っていることに違和感がある。 部会の審議においても、健康・福祉と地域社会、子ども・教育と文化・スポーツで分けられているので、議論した順番の方がしっくりくると思う。	角田委員	ご意見のとおり、子ども・教育は、文化・スポーツと関連性があり、同様に健康・福祉や地域社会とも、一定の関連性があると考えます。 このように、互いに関連し合う各分野の順序を整理するにあたり、本計画においては、SDGsのウェディングケーキモデルの考え方を参考に、より基盤となる分野から、また、個人から集団、社会へという順序に沿って位置づけたところです。 健康・福祉と子ども・教育は、ともに、困難な状況にある方への支援を含む、個々人の生活に必要な不可欠な分野であり、一連として位置づけているものです。 なお、部会における審議の順序は、当日の出席委員の専門分野に合わせ、分野の順序とは異なる組み合わせとなっています。	-
3	追加意見	全般					総論P41に記載の「職住接近を活かしたゆとりある暮らしづくり」について、職住接近に関する施策等が記載されていない。	中島委員	総論に位置づけた戦略的視点を踏まえ、分野別計画の各分野にその要素を盛り込んでおります。 戦略的視点(2)「ゆとりを生み・活かす 創造的なまちづくり」を踏まえ、本市の特性である職住接近を活かす視点を、例えば、分野7「都市・交通」の政策1施策1「都市デザインによる美しく心地よいまちづくりの推進」では、豊かな緑と水辺及び都市の利便性が共存するまちづくりの推進に、政策2施策1「持続可能な公共ネットワークの形成」では、持続可能な公共交通ネットワークの形成に、分野8「地域経済」の政策1施策1「地域経済の新たな担い手の創出」では、企業立地の促進による産業の集約化に盛り込むなど、分野横断的に取り組んでまいります。	-
4	追加意見	全般					各区に関する政策等が分野別計画に記述されていない。	中島委員	各施策を進めるにあたっては、各区における目指すべき区の姿とその実現に向けた取組みの方向性に留意し、取組みを進めてまいります。	-

第2回千葉市新基本計画審議会第2部会における意見への対応の方向性
 (「健康・福祉」、「子ども・教育」、「地域社会」、「文化・スポーツ」)

No.	分類	分野	政策	施策	頁	該当箇所	意見及び対案	委員	対応の方向性	原案の修正案
5	追加意見	健康・福祉	1		20		COVID-19などの緊急的な感染症対策に関する施策を設けたほうが良いのではないかと。	中島委員	ご意見のとおり、新型コロナウイルス感染症をはじめとした感染症に対し、市民の健康を守る体制づくりは、重要な課題として認識しております。そのため、政策1 施策3において、「健康危機管理体制の強化」を位置付けているところですが、分野目標においても医療提供体制に関する記述を追加することで、読んだ方により伝わるようにします。	【P19 分野3 分野目標 2 ポツ目】 ・そこで、市民の充実した人生の基盤として、ライフステージに応じた健康づくりの促進や医療提供体制の充実を図るほか、地域福祉の担い手の不足を見据え、地域で支え合う体制の構築や適切な福祉サービスの提供、社会参画の促進など、高齢者や障害のある方が住み慣れた地域で安心して暮らせるとともに、市民一人ひとりが、いきいきと活躍できる持続可能な社会を構築していくことが必要です。
6	追加意見	健康・福祉	2		22	リード文 人生100年時代において高齢者がいきいきと活躍できる社会～	【修正案】 人生100年時代においても高齢者がいきいきと活躍	中島委員	ご意見のとおり修正します。	【P22 分野3 政策2 リード文】 人生100年時代においても高齢者がいきいきと活躍できる社会を創るため～
7	追加意見	健康・福祉	2	1	22		主な取組みに「地域・多世代交流スペースの設置」を追加。 【理由】 記載箇所は別として、高齢者だけの集まりではなく、子ども、子育て世代等を含めた交流スペースが、高齢者の生きがいづくりにも貢献するのではないかと。	中島委員	ご意見のとおり、地域や多世代の人たちが交流できるスペースは、地域のつながりや生きがいづくりなど、様々な効果があると認識しております。分野5「地域社会」の政策2 施策1の主な取組みにおいて「地域コミュニティ活動の場の充実」を位置付けており、既存スペースも活用しながら場の確保に取り組んでまいります。また、イベントなどの機会を捉え、地域や多世代の交流を促すことについても、検討してまいります。	【P36 分野5 政策2 施策1 リード文】 ・幅広い世代や多様な属性の人々が集い、活発な活動・交流が図られる環境を整えるとともに、町内自治会や市民活動団体、ボランティア、大学等の教育機関、民間企業など多様な主体の連携により、持続可能ななまちづくりを進めます。
8	追加意見	健康・福祉	2	2	22	主な取組み ・ケアラー（介護者）支援の強化	「家族、友人など無償で介護を担っている介護者（ケアラー）支援の強化」に修正。 【理由】 脚注もあるが、「ケアラー」が一般的な用語になるにはもう少し時間を要すると思われるため。	中島委員	「ケアラー」という用語について、現状では、短い文言で言い換えることができる日本語が浸透していないことから、脚注に丁寧な説明を記載するため、原案のままとします。	-
9	追加意見	健康・福祉	4		26	リード文 ・すべての人々が地域、暮らし～	政策の説明文の記述について、他の政策と整合を図ること（「・」ではなく字下げとすること。）。	中島委員	ご意見のとおり修正します。	【P26 分野3 政策4 リード文】 →すべての人々が地域、暮らし、生きがいとともに創り～
10	当日意見	子ども・教育	2		28	■分野目標 夢と思いやりの心を持ち、未来を拓く子どもたちが育つまちを実現します	分野目標の「夢と思いやりの心を持ち」について、「夢」の手前に、子どもたちが個性を發揮できる場所がとても大事だと思う。分野5でも「多様な主体が個性を活かし」とあるが、子どもも同様ではないかと。	梅澤委員	ご意見を踏まえ、分野目標の課題認識の部分への記述を検討します。	【P28 分野4 分野目標 3 ポツ目】 ・また、今まで以上に、価値観が多様で、変化が激しく、そして本格的なデジタル化が進むことが予測される社会においても、子どもたちが自ら柔軟に対応し、それぞれの未来に向けて個性を活かして羽ばたけるよう、未来を切り拓く力を身につけることが必要です。

第2回千葉市新基本計画審議会第2部会における意見への対応の方向性
 (「健康・福祉」、「子ども・教育」、「地域社会」、「文化・スポーツ」)

No.	分類	分野	政策	施策	頁	該当箇所	意見及び対案	委員	対応の方向性	原案の修正案
11	当日意見	子ども・教育			28		SDGsではダイバーシティと言われているが、なかなか子どもたちがダイバーシティを実感できる機会は少ないと感じるので、子どもが高齢者や障害のある方などと触れ合う機会が、地域の中でもっと自然にあるとよい。	下河原委員	インクルーシブ教育の一環として、障害のある方とない方の交流を通じて障害についての理解促進を図るほか、健康・福祉の分野における高齢者・障害者の社会参加の促進により、日常生活の中で子どもと高齢者・障害者が触れ合う機会が増え、更なる理解の促進につながるものと考えますので、取組みについて検討してまいります。	-
12	当日意見	子ども・教育	1	1	29	施策名 妊娠から子育て期までの支援の充実	不妊治療について、健康・福祉や子ども・教育のどちらの分野にもないことが気になる。 また、「妊娠から子育て期までの支援の充実」とあるが、妊娠前からフォローしていく考えが必要ではないか。 現在、生殖医療に多くの方が取り組んでいるが、治療には精神的・金銭的な負担が伴う。きめ細かい助成制度や、不妊治療が保険適用されるという話もあるが、そのことを知らない人も多い。日本は性教育が遅れていることもあり、早期の不妊治療につながらない部分もあるので、市民に対する普及・啓発といった取組みがあるとよい。	市橋委員	ご意見のとおり、不妊治療など妊娠前の段階からの支援も重要ですので、施策名を含め、記述を検討します。 また、市民への普及・啓発については、施策1の主な取組みに「妊活支援」を位置付けており、若い世代への妊娠・出産等に関する知識の普及などに取り組むこととしております。	【P29 分野4 政策1 施策1】 施策名：妊娠前から子育て期までの支援の充実・妊娠前から相談でき、安心して子どもを産み、育てられる環境を整備するなど、きめ細かな子育て支援策を推進することにより、家族がいきいきと子育てできる環境を整備します。 <主な取組み> ・不妊症・不育症などへの相談体制の充実
13	当日意見	子ども・教育	1	1	29		治療しても出産が難しい場合もあるため、産む権利や産まない権利、里親制度など多様な選択肢についても、啓発していただきたい。	市橋委員	ご意見のとおり、多様な選択肢について、周知・啓発を図ることは重要であると認識しております。 ご意見を踏まえ、必要な方に必要な情報が届くよう、今後も里親制度をはじめとした各制度について、機会を捉えた普及・啓発に取り組んでまいります。	-
14	事前意見+当日意見	子ども・教育	1	2	29		「公立保育所の施設管理に関する基本方針」において、公立保育所の建て替え・民営化・統廃合が示されたが、民間保育園は、平成25年度の改築以降、改修等が行われていない。 昭和51年度以降に開設された保育園でも、老朽化や雨漏り、それに伴う漏電など度重なる補修が必要であるため、民間保育園の建て替えを再開していただきたい。	大森委員	ご意見のとおり、子育てしやすい環境を整備する上で、公立保育所とともに民間保育園等の老朽化への対応も重要であると認識しており、施策2の主な取組みにおいて「保育施設の老朽化への対応」を位置付けております。 ご意見を踏まえ、民間保育園等の建替えへの支援について検討してまいります。	-
15	事前意見+当日意見	子ども・教育	1	2	29		平成27年度の子ども・子育て支援新制度以降、市内の施設数が増えているが、定員の充足率は市全体で95.3%となっている。 空き人数より入所待ち児童数が多いが、市内全342施設のうち約半数が定員割れとなっており、定員割れの状況が続けば、閉園に追い込まれる施設も出てくるのが予想される。 万が一閉園になった場合、在園している児童の受け入れ先の調整に時間を要する場合も想定されることから、一時預かり保育で受け入れ、その後の入園先を探していくうえでも、公立保育所民営化や統廃合で残す公立保育所のいくつかを、子育て支援センターと一時預かり保育に特化した保育所にしてはどうか。	大森委員	「公立保育所の施設管理に関する基本方針」に基づき、公立保育所の建替え等を進めてまいります。公立のまま存続する保育所の建替えの際には、ご意見を踏まえ、必要な機能を検討してまいります。	-

第2回千葉市新基本計画審議会第2部会における意見への対応の方向性
 (「健康・福祉」、「子ども・教育」、「地域社会」、「文化・スポーツ」)

No.	分類	分野	政策	施策	頁	該当箇所	意見及び対案	委員	対応の方向性	原案の修正案
16	事前意見 + 当日意見	子ども・教育	1	2	29		定員の弾力化(定員減)などの定員割れ対策や、閉園が生じた際の具体的な対応策について、協議を始めていただきたい。	大森委員	ご意見については課題として認識しておりますので、引き続き、検討を進めるとともに、必要に応じて協議させていただきます。	-
17	当日意見	子ども・教育	1	2	29	主な取組み ・ニーズに応じた民間保育園等の整備	主な取組みの1ポツ目に「ニーズに応じた民間保育園等の整備」とあるが、ニーズに応じるのは民間保育園だけではなく、公立保育所も含まれるため、記述を検討いただきたい。	大森委員	「ニーズに応じた民間保育園等の整備」は、将来的な保育需要の減少を見据えつつ、地域のニーズに対応できるよう保育施設を整えていくことを意図しております。そのため、より意図が明確になるよう、記述を検討します。	【P29 分野4 政策1 施策2 主な取組み】 主な取組み ・ニーズに応じた 保育の受け皿の確保
18	当日意見	子ども・教育	1	2	29	主な取組み ・ニーズに応じた民間保育園等の整備 ・保育施設の老朽化への対応 ・教育・保育の質の向上(保育者の資質向上、保育人材の確保、幼児教育の充実など) ・働き方の多様化に対応した保育メニューの提供	主な取組みの先頭に「ニーズに応じた民間保育園等の整備」とあるが、取組みの記載順は優先順位に相当すると思うため、当該取組みが先頭にあることに違和感がある。 根本的には、3ポツ目の「教育・保育の質の向上」や4ポツ目の「働き方の多様化に対応した保育メニューの提供」があり、その実現に向けた手法の1つとして、民間保育園等の整備があるのではないかと。 基本計画はその後の施策のあり方とも連動するため、書き方を工夫していただきたい。	貞広委員	ご意見を踏まえ、記載順を検討します。	【P29 分野4 政策1 施策2】 <リード文>※記載順の入れ替え ・ 保育者の資質向上による質の高い教育・保育の提供や学びの連続性を確保することなどにより、子どもの心身の健全な発達を支える体制を整備します。 ・ ニーズに応じた保育サービスの提供により、子どもを産み、育てたいと思う人が、働きながらも、安心して子を産み育てられる環境を整備します。 <主な取組み>記載順の入れ替え ・ 教育・保育の質の向上(保育者の資質向上、保育人材の確保、幼児教育の充実など) ・ ニーズに応じた保育の受け皿の確保 ・ 働き方の多様化に対応した保育メニューの提供 ・ 保育施設の老朽化への対応
19	当日意見	子ども・教育	1	2	29		支援の充実などと記載があるが、周知にはどの程度力を入れるのかが気になる。 保育に関する制度は複雑であり、入園を希望される方で、どのような制度が使えるのか分からないなどと悩んでいる方が非常に多い。加えて、外国人の家庭では言語の問題もあり、さらに制度の理解が難しい状況である。 保護者からすると、行政の監督庁などといった話は関係ないので、市民への周知にあたっては、市民目線で必要な情報を掲載いただきたい。制度の充実も大切だが、同時に市民に伝わる周知にも力を入れていただきたい。	小川委員	ご意見のとおり、保育に関する制度は複雑であることから、子育て全般に係る情報を掲載した「子育てナビ」を作成し、周知・啓発に努めているほか、各区に子育て支援コンシェルジュを配置し、子育て支援サービス全般の利用に関する相談を受け付けているところです。 今後も、市民のご意見を伺いながら、市民に必要な情報を分かりやすくお伝えできるよう、努めてまいります。	-
20	当日意見	子ども・教育	1	2	29		保育に関する制度は複雑であるため、「就学前教育」など別の言葉で大きく括って議論するのも1つではないかと思う。	岩崎部会長		

第2回千葉市新基本計画審議会第2部会における意見への対応の方向性
 (「健康・福祉」、「子ども・教育」、「地域社会」、「文化・スポーツ」)

No.	分類	分野	政策	施策	頁	該当箇所	意見及び対案	委員	対応の方向性	原案の修正案
21	事前意見 + 当日意見	子ども・教育	1	3	30	全般	<p>「困難な状況にある子供や家庭への支援の充実」に外国人児童とその家庭は含まれるか。</p> <p>【理由】 施策3における支援の対象は、「外国人児童など」と児童が中心となっているが、外国人児童の家庭への支援が今後重要(人口施策上も)になると思われる。 施策5では国際交流活動とあるが、外国人児童の家庭は支援の対象であると同時に、国際理解や国際交流活動を通じた教育効果の向上にとっては重要なリソースにもなり得る。</p>	菊地委員	ひとり親家庭への支援など、困難な状況にある子どもやその家庭への各種支援制度については、日本人に限らず、外国人児童とその家族も対象としているところです。 また、ご意見のとおり、外国人児童やその家庭との交流は、最も身近な国際交流であり、国際理解につながると認識しております。 そのため、分野5「地域社会」の政策2において、主な取組みの追加を検討します。	【P37 分野5 政策1 施策3 主な取組み】 ・外国人市民と日本人市民の交流促進
22	当日意見	子ども・教育	1	3	30	主な取組み ・ヤングケアラーに対する 支援の充実	<p>ヤングケアラーは非常に重要な問題で、貧困やケアをしている側が不登校になり、未来が狭くなってしまうことがある。 そのため、支援の充実に加え、ケアをしている方たちの発見にも力を注いでいただきたい。</p>	楠木委員	ご意見のとおり、対象となる子どもたちを把握することは重要であると認識しております。 現在、ヤングケアラーに関する実態調査を行っておりますので、その結果を踏まえ、具体的な取組みを検討してまいります。	-
23	事前意見	子ども・教育	2		31		<p>政策2は主に中学ぐらいまでをイメージして記載されているが、千葉市では2つの市立高校を有しており、直接、高校教育に関わることができるため、何かしら付記をしてはどうか。特に必要ないとのことであれば、差し支えない。</p>	菊地委員	<p>分野全体を通じて、18歳(高校生程度)までを想定したものとしており、高等学校に係る取組みとしては、キャリア教育の充実やグローバル人材の育成など、主に政策2に位置付けております。 ご意見を踏まえ、高等学校も含まれることが伝わるよう、記述を検討します。</p>	<p>【P31 分野4 政策2 リード文】 新しい時代を生きる子どもたちが自分自身で未来を切り拓く資質を育成するため、市立学校において児童生徒一人ひとりの状況に応じた個別最適な学びの実現を図るとともに、安全・安心な学校生活が送れるよう、学びの環境や支援体制の充実を図ります。また、児童が放課後を安全・安心に過ごすことができる環境を整えるとともに、子どもや若者の社会参加の促進などにより、社会性や自主性を育みます。</p>
24	当日意見	子ども・教育	2	1	31		<p>災害が発生する可能性があるため、災害医療・救急医療について学ぶことが重要だと思う。現在も、災害医療に関する教育をやっているが、やはり子どもの時から教育しないと、実際に自分ごとのように動けばよいのか分からなくなってしまう。 今後、大規模な地震や巨大な台風が起こる可能性があるため、救急医療や災害医療に特化した教育を行っていただきたい。</p>	斎藤委員	<p>ご意見のとおり、子どもの頃から防災医療や救急医療などについて学ぶことは、重要であると認識しております。 そのため、学校教育においては、避難訓練に併せて災害発生時の対応等について児童生徒が学び、考える防災教育を実施するとともに、消防局や日本赤十字社などの関係機関と連携し、小学5年生及び中学2年生を対象に救命講習を実施しております。 また、分野2「安全・安心」の政策2施策1において、「誰もが参加しやすい防災教育の充実」を位置付けておりますので、子どもを含め、引き続き、取り組んでまいります。</p>	-

第2回千葉市新基本計画審議会第2部会における意見への対応の方向性
 (「健康・福祉」、「子ども・教育」、「地域社会」、「文化・スポーツ」)

No.	分類	分野	政策	施策	頁	該当箇所	意見及び対案	委員	対応の方向性	原案の修正案
25	当日意見	子ども・教育	2	1	31		子どもの頃から千葉市について学ぶことが重要である。例えば、市の環境や盛んな農作物、美術館で作品を鑑賞したり、どのような医療が提供されているかについて学ぶなど、千葉市をトータルに捉え、よく理解できるような教育システムを作っていたきたい。	斎藤委員	ご意見のとおり、子どもたちが千葉市について学び、知ることは、愛着をもって千葉市に住み続けてもらうためにも、必要であると認識しております。 ご意見を踏まえ、記述を検討します。	【P31 分野4 政策2 施策1 主な取組み】 ・地域資源の活用などによる郷土教育の充実
26	当日意見	子ども・教育	2	1	31		海辺や貝塚などといった千葉市の魅力が子どもたちに伝わっていないと思うことがあるため、学校教育に郷土教育を取り入れていただきたいと思う。	仙波委員		
27	当日意見	子ども・教育	2	1	31		教育分野に、LGBTや性について理解を深めることに関する記述がないことが気になる。 子どもたちの外国人への理解や、性の違い、妊娠に関する教育が、日本は世界的に見て遅れていると長年言われており、さらに、コロナ禍における望まない妊娠や、厚労省の検討委員会における緊急避妊薬に関する議論などもあるので、そのようなことについても主体的に考えることができる子どもは非常に大切であると考えている。そのため、LGBTQへの理解促進や性教育について、教育分野への記述を検討いただきたい。	林委員	ご意見のとおり、子どもの頃から性や性の多様性について学ぶことは、子どもの健全な成長や多様性を身に付けるうえで重要であると認識しております。 現在も、道徳教育や人権教育などで、LGBTなどの性の多様性について学習する機会を設けておりますが、ご意見については、今後の参考とさせていただきます。	-
28	当日意見	子ども・教育	2	1	31		死について意識していく必要があると思う。 今後、ますます人口が減っていくが、核家族が増え、一人っ子も多い中、子どもは死というものを身近に感じられないまま成長していかざるを得なくなり、いじめという問題にも繋がっていくのではないか。 すべての人間に共通する生と死については、教育の中でもっと取り上げていただきたい。	林委員	ご意見のとおり、生と死について学ぶことは、生命を尊重する心を育むうえで、重要であると認識しております。 現在は、道徳の授業において「生きること」をテーマに学習しておりますので、ご意見については、今後の教育内容を検討するうえで、参考とさせていただきます。	-
29	追加意見	子ども・教育	2	1	31	主な取組み ・キャリア教育の充実 ・グローバル人材の育成	地域経済に関係するかもしれないが、子どもに限らず、幅広い年代で同様の取組みができればと思う。	中島委員	ご意見のとおり、子どもに限らず、生涯を通じて学習できる環境が必要であると認識しております。 分野8「地域経済」の政策1施策3において、リカレント教育やキャリア教育の推進などを位置付けておりますので、実施計画等において取り組んでまいります。	-

第2回千葉市新基本計画審議会第2部会における意見への対応の方向性
 (「健康・福祉」、「子ども・教育」、「地域社会」、「文化・スポーツ」)

No.	分類	分野	政策	施策	頁	該当箇所	意見及び対案	委員	対応の方向性	原案の修正案
30	当日意見	子ども・教育	2	2	32		学校は学校内だけで閉じているものではなく、地域とともにある学校の実現には、コミュニティスクールなどがその一つのやり方になると思う。コミュニティスクールを支える人材は地域の方々であり、地域における生涯学習とも関連するものであるため、そことの繋がりも含めて、記述を検討いただきたい。	貞広委員	ご意見のとおり、地域とともにある学校の実現は課題として認識しており、施策2の主な取組みにおいて、「学校支援地域本部事業」を位置付けております。ご意見を踏まえ、地域と学校の連携について、記述を検討します。	
31	当日意見	子ども・教育	2	2	32		教職員の職能開発と、それを保障するリソースの配分について記述していただきたい。子どもと先生がともに育つ、地域に支えられる学校が理想であり、教職員の成長は子どもに還元されるため、例えば、教職員が研修を受講される際の研修補助加配、大学院等で学び直したいという教職員に対する派遣の保障制度や、日々の校内研修が充実されるような時間の確保など、教職員の職能開発とその保障に取り組んでいただきたい。そのような保障があって初めて教職員が育ち、子どもたちへと還元されることになる。	貞広委員	ご意見のとおり、教職員の職能開発に資する環境の整備は、教育の質の向上に必要であると認識しており、主な取組みの「教職員の資質・指導力の向上」に位置付けているところですが、政策2施策2のリード文における記述の充実についても検討します。また、教職員が研修等を利用しやすい環境の整備など具体的な取組みについては、今後、実施計画等の中で検討してまいります。	【P32 分野4 政策2 施策2 リード文】 ・学校施設環境の整備や質の高い教職員の育成、専門スタッフの配置に加え、地域ぐるみで子どもを育てる体制づくりなどにより、安全・安心で、時代に即した質の高い教育を受けられる環境を整備するとともに、様々な事情により十分な教育を受けられなかった方などへの学びの機会を提供します。
32	当日意見	子ども・教育	2	2	32		学校の先生が忙し過ぎると感じる。生徒と触れ合って忙しいのであればよく分かるが、そうではない部分で遅い時間や休日に学校にいるため、親や関係者は実態をよく把握し、問題として認識しなくてはならないと思う。学校の先生方が、自分の子どもと十分に関われないまま学校で仕事をしているのは、本当に涙が出てくる思いである。	長岡副部長	ご意見のとおり、教職員が本来業務に専念できる環境の整備が重要であるため、主な取組みの追加を検討します。	【P32 分野4 政策2 施策2 主な取組み】 ・教職員の働き方改革の推進
33	当日意見	子ども・教育	2	3	32	主な取組み ・特別支援教育の充実	学校生活支援の充実について、特別支援学級と通常学級の通級や特別支援学校と近隣学校の交流といった取組みについては、この中に含まれているのか。	成田委員	当該取組みは、特別学級等の設置やサポート体制の整備など、児童生徒それぞれの実情に応じた支援を念頭においております。ご質問の取組みについては、施策1の主な取組み「インクルーシブ教育の推進」において、インクルーシブ教育システムの構築という観点から、通常学級と特別支援学級との交流などにより、相互理解の促進を図りたいと考えております。ご意見を踏まえ、取組みの内容が分かるよう、例示を検討します。	【P32 分野4 政策2 施策1 主な取組み】 ・インクルーシブ教育の推進 (学校間交流、学校内交流、居住地校交流※など) <脚注> 居住地校交流：特別支援学校小・中学部の希望する児童生徒が、居住する地域の小・中学校に個別に訪問して行う交流のこと。
34	当日意見	子ども・教育	2	3	32		SNSを使いたいじめなどが問題になっているため、その辺りへの対応が必要ではないか。	仙波委員	ご意見のとおり、SNSをはじめ、インターネットを通じて行われるいじめも課題であると認識しております。それらを含め、施策3の主な取組み「いじめの未然防止と早期発見・解消」において、取り組んでまいります。	-

第2回千葉市新基本計画審議会第2部会における意見への対応の方向性
 (「健康・福祉」、「子ども・教育」、「地域社会」、「文化・スポーツ」)

No.	分類	分野	政策	施策	頁	該当箇所	意見及び対案	委員	対応の方向性	原案の修正案
35	当日意見	子ども・教育	2	4	33	施策4 リード文 ・アフタースクール拡充や地域における支援体制の充実などにより～	リード文の「アフタースクール拡充」について、拡充が、量と質のどちらを指しているのか分からないため、記述を検討いただきたい。	岩崎部会長	「アフタースクール拡充」は、放課後子ども教室と子どもルームを一体的に運営するアフタースクールを、量的に拡充することを意味しています。アフタースクールについて脚注を追加し、拡充についての記述を検討します。また、	【P33 分野4 政策2 施策4】 ＜脚注＞ アフタースクール：小学校の放課後において、 <u>希望する全ての子どもたちを対象に「安全・安心に過ごせる居場所」と「学びのきっかけ」を提供するため、別々に運営していた放課後子ども教室と子どもルームを一体的に運営するもの。</u> 今後、順次設置数を増やしていく予定。
36	当日意見	子ども・教育	2	4	33		現在、地域で課題と考えているのは、公民館が子どもの居場所になっていないということである。公民館は大人の利用場所になっているが、地域の身近にある施設である。現在はコロナ禍の関係もあり、子どもの居場所がないと強く感じるので、子どもの居場所として公民館を活用できないか。	長岡副部会長	公民館において、自習室の開放など、子どもが過ごせる場所となるような取組みを行っております。また、子ども交流館や子育て支援館、子育てリラククス館などのほか、市民ボランティア団体等が開催する「どこでもこどもカフェ」など、地域と連携した子どもの居場所づくりを進めておりますので、利用者のニーズを見極めつつ更なる充実を図ってまいります。	-
37	当日意見	子ども・教育	2	5	33	施策5 リード文 ・子ども・若者のまちづくりや地域活動への参加を促進することなどにより～	「子ども・若者のまちづくりや地域活動への参加の促進」とあるが、「地域課題の意識の喚起や」と追記していただきたい。 市立高校では、課題認識を持たせる探求学習を行っているので、行動の前に意識という言葉に記載していただきたい。	岩崎部会長	参画の前に地域課題を認識することは重要ですので、ご意見を踏まえ、記述を検討します。	【P33 分野4 政策2 施策5 リード文】 ・子ども・若者の <u>地域課題への意識の喚起や、まちづくり・地域活動への参加の促進</u> などにより、子ども・若者が社会の一員として主体性や自立性、社会性を育む環境を整備します。
38	当日意見	子ども・教育	2	5	33		先日、アントレプレナーシップ教育コンソーシアムが立ち上がったが、千葉市はそういう形での子どもの育成にも力を入れているので、このアントレプレナーシップについても、計画に盛り込んでよいのではないか。	梅澤委員	地域経済の担い手を創出する観点から、子どもはもとより、あらゆる世代の方に起業家精神を身につけてもらうことが重要であると認識しており、分野8「地域経済」の政策1 施策3の主な取組みに「産業人材の育成（産学官学連携によるキャリア教育の推進など）」を位置付けているところです。 ご意見を踏まえ、より明確となるよう記述を検討します。	【P54 分野8 政策1 施策3 主な取組み】 ・産業人材の育成（ <u>アントレプレナーシップ教育の充実</u> など）
39	当日意見	子ども・教育	2	5	33		個性を育む、多様性を作るということに関して、子どもにもっと自分らしくいていい、自由に発想していいということを教えていく必要があると思う。 アントレプレナーシップ教育について言及があったが、新しいことを目指していく力を養う方法についても学校で考えるべきことだと思うので、追記いただきたい。	林委員	ご意見のとおり、外国人市民はまず言語の問題があることから、多言語・やさしい日本語による情報発信など、言語の面の支援に努めているところです。 国籍に関わらず、誰もが暮らし、活躍しやすい共生社会の構築に向け、実施計画等において検討してまいります。	-
40	当日意見	地域社会	1		36		ヤングケアラー、妊娠、子育て、障害など、これらは外国人にも当てはまるものであり、加えて、言語や文化、習慣の違いなどにより、様々な課題を抱えながら生活している。 言葉など支援するべきところは支援して、他の市民のと一緒に共生できるような施策を実施していただきたい。	柿沼委員	ご意見のとおり、外国人市民はまず言語の問題があることから、多言語・やさしい日本語による情報発信など、言語の面の支援に努めているところです。 国籍に関わらず、誰もが暮らし、活躍しやすい共生社会の構築に向け、実施計画等において検討してまいります。	-

第2回千葉市新基本計画審議会第2部会における意見への対応の方向性
 (「健康・福祉」、「子ども・教育」、「地域社会」、「文化・スポーツ」)

No.	分類	分野	政策	施策	頁	該当箇所	意見及び対案	委員	対応の方向性	原案の修正案
41	追加意見	地域社会	2	1	38	主な取り組み	主な取組みに次の取組みを追加。 ・市民が自ら主体となって新たな活動を、新たな仲間と始める支援 【理由】 既存の主体だけではなく、市民一人ひとりが気付いた新たな課題に対して、主体として活動する仲間集めや練込みの場、市との連携を促せる支援があればと思う。	中島委員	地域の課題解決を目的としたボランティアやNPOなどの地域活動を始める方を対象とした、会議室等の貸出や活動に興味のある方と団体とのマッチングなどの支援については、千葉市民活動支援センターが行っているところですが、市との連携を促す仕組みについては、今後、検討してまいります。	-
42	追加意見	地域社会	2	1	38	主な取り組み	主な取組みに次の取組みを追加。 ・自治会活動の再構築支援 【理由】 行政の最小単位として、地域自治体の役割は大きいと考える。自治会活動に、多様な住民が参加できるような支援（他の自治会の事例の紹介や、ワークショップ、市と連携することの意義認知など）があればよい。	中島委員	ご意見のとおり、町内自治会は地域に根差した地縁団体であることから、町内自治会の加入・結成の促進に向けた取組みは重要であると認識しております。これまでも取り組んでおりますが、ご意見を踏まえて記述を検討するとともに、引き続き、実施してまいります。	【P38 分野5 政策2 リード文】 人口減少を始めとした様々な課題が存在する中でも、地域の担い手を確保し、持続可能なまちづくりの体制を構築するため、町内自治会や市民活動団体、事業者など多様な主体が関わる地域コミュニティの育成支援に加え、既存の役割分担に捉われない柔軟な連携を推進します。また、市民一人ひとりが～ 【P38 分野5 政策2 施策1 リード文】 ・地域活動のデジタル化の推進や活動の場の充実、担い手の育成などを通じて、地域の実情に応じたプラットフォームを構築するとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会におけるレガシーの一つである、ボランティア文化の継承・発展を図り、市民自治の基盤を強化します。 ・幅広い世代や多様な属性の人々が集い、活発な活動・交流が図られる環境を整えるとともに、町内自治会や市民活動団体、ボランティア、大学等の教育機関、民間企業など多様な主体の連携により、持続可能なまちづくりを進めます。
43	追加意見	地域社会	2	2	38	主な取り組み	主な取組みに次の取組みを追加。 ・大学などの教育機関との連携 【理由】 文教都市千葉の大学や専門学校の資産を活かさない手はないため、社会人や高齢者にも門戸を開き、一方的に習う学習だけではなく、社会経験を活かした新たな取組みへの広がりを期待する。	中島委員	ご意見のとおり、教育機関と連携した地域課題への取組みは重要であるため、施策1リード文の記述を検討します。また、具体的な取組みについては、実施計画において検討してまいります。	上記の通り、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会におけるレガシーの一つである、ボランティア文化の継承・発展を図り、市民自治の基盤を強化します。
44	当日意見	地域社会	2	2	38		千葉市ではシニア体操など、公民館で色々な講座を実施しており、受講生も多くなっているが、受講の成果を活用することでできていないと思う。公民館の利用者は年々少なくなっているため、講座を受講した方々が活躍できる機会が必要ではないか。	仙波委員	ご意見のとおり、公民館講座等の学習成果を地域に還元することは重要であると考えます。受講者の一部は、地域活動やボランティア活動への参加、公民館講座等の企画立案への参画など、その後の継続的な活動につながっており、今後、さらに多くの方が能動的に活動できるよう、実施計画等において取組みを検討してまいります。	-

第2回千葉市新基本計画審議会第2部会における意見への対応の方向性
 (「健康・福祉」、「子ども・教育」、「地域社会」、「文化・スポーツ」)

No.	分類	分野	政策	施策	頁	該当箇所	意見及び対案	委員	対応の方向性	原案の修正案
45	事前意見+ 当日意見	文化・スポーツ	1	1	41		福島県富岡町で、学校の中でアーティストインレジデンスのような活動を行っている。この活動は、子どもたちがアーティストから何かを学ぶのではなく、アーティストの行動やプロフェッショナルの所作などを見ながら、学校の普通の教育では教わらないことや自分自身の好奇心を育むということが目的である。 この活動を通じて不登校だった生徒が、学校にいる音楽家に会いたい、建築家を作るモックアップにすごく興味がある、画家を作る色合いを見たいなど、登校する事例がある。 教育を学校の中だけで完結せず、地域も含めて、またアーティストやプロフェッショナルが関わることによって、様々な効果が生まれるということを実際に目にしているため、文化・スポーツを余暇の一部として捉えるだけではなく、地域の創生や教育の振興にも絡めながら計画を作ると良い。	林委員	ご意見のとおり、文化・スポーツをまちづくりや教育と関連づけて政策や施策を考える視点は重要なものと認識しており、施策1の主な取組みに「文化・芸術とまちづくりの連携」を位置付けております。 これを踏まえ、実施計画において、文化・スポーツをはじめ様々な分野における取組みを検討してまいります。	-
46	当日意見	文化・スポーツ	1	1	41		これからのイノベティブな教育は、エモーショナルな面に着目することが非常に重要であり、最近、アート思考やデザイン思考など色々なことが言われている。 具体的な意見として、学校教育において、美術館、博物館、図書館などの施設の活用に関心を当てていただきたい。文化施設に子どもたちが将来行くかどうかは、家庭環境によって左右されるため、教育的な視点から文化・芸術を教育に取り入れていただきたい。	岩崎部会長	ご意見を踏まえ、主な取組みへの記述を検討します。	【P41 分野6 政策1 施策1 主な取組み】 ・学校教育における文化・芸術に触れる機会の充実
47	当日意見	文化・スポーツ	1	1	41		アーティストなど、普段、教育現場で接することができない方が、学校で創作活動をし、子どもたちと自由に接することで、子どもたちの可能性が広がると思う。 そして、このような取組みを日常的に続けることがとても大事だと思うので、行政と民間が一緒になって、進めていただきたい。	若狭委員	平成25年度から「未来への夢を育む音楽芸術体験教室」を実施しており、邦楽・能楽・声楽・オーケストラの演奏家に市立中学校を訪問していただき、体験教室や音楽鑑賞会等を開催しているところです。 ご意見を踏まえ、記述を検討します。	
48	事前意見	文化・スポーツ	1	1	41		アーティストの育成・支援について、具体的にどのような状態を作り出すことが育成や支援につながるのか、国内外のケースを調べつつ、千葉市の独自性を作り出して欲しい。 滞在環境一つとっても、アーティストの制作や調査に必要な人的又は機材などの環境面でのサポートを盛り込むのかによっても大きく変わってくる。どのようなアーティストの育成にどのような機会をつくるのかを全体感を持って考える必要がある。	林委員	アーティストが活動しやすい環境を創るため、アーティストを活動の場につなげるアーティストバンクや、アートマネジメント人材等、文化芸術活動を支える人材の育成などの取組みを行っております。 ご意見を踏まえ、実施計画等の中で、国内外の先進事例やこれまでの取組みから得られた知見を参考として、よりきめ細かなアーティストの支援方法を検討してまいります。	-

第2回千葉市新基本計画審議会第2部会における意見への対応の方向性
 (「健康・福祉」、「子ども・教育」、「地域社会」、「文化・スポーツ」)

No.	分類	分野	政策	施策	頁	該当箇所	意見及び対案	委員	対応の方向性	原案の修正案
49	事前意見	文化・スポーツ	1	1	41		アーティストがアウトプットするものへの評価だけでなく、アウトプットを創り出す過程の思考プロセスや調査方法を様々な領域に活かすことで、これまで活用されてこなかった資源の発見や人々の才能を開花させることが可能になる。そうしたアーティストをコミュニティの中でどのように受け入れていくか、どんなアーティストを受け入れるかを検証できる委員会のようなものが必要ではないか。	林委員	文化・芸術とまちづくりの連携については、政策1施策1の主な取組みに位置付けているところであり、アーティストの思考プロセスや調査方法を様々な領域にどのように活かしていくのかは、必要な視点の一つと認識しております。具体的な取組みについては、今後、実施計画等の中で検討してまいります。	-
50	当日意見	文化・スポーツ	1	1	41		株式会社ZOZOでは、社内に日本人の若手アーティストの作品を100点程度飾っている。その理由は、社員の想像性、イマジネーション力を高めるためであり、アートにはクリエイションだけでなく、イマジネーションの想像性もあると感じる。文化・スポーツの分野目標では、主にクリエイションの創造性を念頭に置いているが、イマジネーションの想像性もとても重要であるため、記述していただきたい。	梅澤委員	ご意見のとおり、創造性を高めるには想像力の豊かさが重要であると認識しておりますので、記述を検討します。	【P41 分野6 政策1 リード文】 ・市民が文化・芸術にふれあい、 <u>想像力を高め、活動する環境を整えるほか、文化財に親しみ、学べる環境づくりを推進するとともに、</u> 多様な主体の活動の支援、まちづくりとの連携を図ることで、文化・芸術が創造され、活発に展開される環境づくりを推進します。
51	事前意見+当日意見	文化・スポーツ	1	1	41		都市のイメージや都市の風格を形づくるという意味で、市が独自にできる施策展開としてのパブリックアートについての言及が必要ではないかと思う。 なお、分野7の都市・交通で「都市デザイン」という言葉が使われているが、意味合いが異なると思われる。	菊地委員	パブリックアートなど、まちづくりにおける文化・芸術的なアプローチは重要であると認識しており、政策1施策1に「文化・芸術とまちづくりの連携」を位置付けているところです。ご意見を踏まえ、具体的な取組みについては、今後、実施計画等の中で検討してまいります。	-
52	当日意見	文化・スポーツ	1	2	41	主な取組み ・加曽利貝塚の整備・活用の推進	「加曽利貝塚の整備・活用の推進」について、加曽利貝塚の近くに住んでいるが、なかなか取組みの中身が見えてこない部分がある。ぜひ、加曽利貝塚を世界に広める取組みを行ってほしい。	和田委員	加曽利貝塚については、特別史跡としての価値や魅力のさらなる向上を図るため、発掘調査や研究の成果を広く発信するとともに、「特別史跡加曽利貝塚ランドデザイン」に基づき、新博物館の整備等を進めているところです。ご意見を踏まえ、具体的な取組みについては、今後、実施計画等の中で検討してまいります。	-
53	追加意見	文化・スポーツ	2		42	主な取組み ・トップスポーツチームとの連携によるスポーツに親しむ機会の充実	千葉市にあるプロスポーツについて、単にサインをもらえるなどではなく、プレーを身近に体感できるイベントや練習風景の開放を期待する。 【理由】 千葉ロッテマリーンズのファームがさいたま市にあるため、千葉市に移転してもらうことで、日常的に親近感を持って接することができればと思う。	中島委員	多くのトップスポーツチームが活躍していることを強みと捉え、連携しながらスポーツに親しむ機会の充実を図ることは重要と考えており、政策2-施策2の主な取組みに位置付けているところです。 いただいたご意見については、今後の事業検討における参考とさせていただきます。 なお、ジェフユナイテッド千葉においては、現在、コロナ対策のため中止しておりますが、日常のトレーニング風景を見学できる環境が整っております。 また、千葉ロッテマリーンズ、ジェフユナイテッド千葉ともに、小学生を対象とした選手を身近に感じることが出来るイベントを実施しています。	-

第2回千葉市新基本計画審議会第2部会における意見への対応の方向性
 (「健康・福祉」、「子ども・教育」、「地域社会」、「文化・スポーツ」)

No.	分類	分野	政策	施策	頁	該当箇所	意見及び対案	委員	対応の方向性	原案の修正案
54	追加意見	文化・スポーツ	2	2	42		市民参加も含め、スポーツの競技者が千葉市に移住するような、「千葉市はこのスポーツのメッカ」というものがあると望ましい。	中島委員	引き続き、本市ゆかりのプロスポーツチームのホームタウンとして、市民意識の醸成や市民とチームの交流事業を実施するとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催の経験を活かし、「パラスポーツの聖地」を目指した大会支援等を行ってまいります。	-
55	追加意見	文化・スポーツ	2	2	42	主な取組み ・eスポーツなどのイベントの開催支援	eスポーツは、今後、大きな成長が期待されるため、イベントだけではなく、常設の会場も検討いただきたい。	中島委員	さらに、エクストリームスポーツやeスポーツなどのイベントの誘致・開催支援や普及促進に加え、世界に挑戦するアスリートの育成支援にも取り組んでまいります。 ご意見を踏まえ、具体的な取組みについて、実施計画等の中で検討してまいります。	-
56	当日意見	文化・スポーツ	2	1	42		自分で車を運転して、施設に通って色々なスポーツに勤しんできた障害者が、高齢のため運転を止めた結果、家に引き込まれるようになり、体力も段々落ちてしまったという事例が出てきている。その辺りの対策について、行政としての考えを確認したい。	高山委員	障害の有無に関わらず、高齢者が運転免許証返納後も様々な機会を通じスポーツに親しみ、健康でいきいきと暮らしていただくことは重要だと考えております。 返納者への個人タクシーの運賃の割引制度を設けているほか、自動運転モビリティをはじめとした多様なモビリティの社会実装の推進など交通手段の確保に、引き続き取り組んでまいります。	-
57	当日意見	文化・スポーツ	2	1	42		川鉄跡地の蘇我スポーツ公園において、グラウンドゴルフなどの供用が開始したようだが、高齢者向けのスポーツ施設の充実をお願いしたい。	和田委員	高齢者が健康でいきいきと暮らせる社会をつくるためには、高齢者だけでなく、多世代が、地域で日常的にスポーツに親しむことができ、交流が生まれる環境が重要であると認識しております。 ご意見を踏まえ、具体的な取組みについては、今後、実施計画等の中で検討してまいります。	-